

第1回吹田市電子決裁機能を有する文書管理システムの構築及び運用保守業務プロポーザル選定委員会 議事要旨

日時	令和3年11月18日(木) 午後1時～午後2時
場所	吹田市役所 高層棟4階 特別会議室
出席者	【委員】総務部長、法制室長、企画財政室長、情報政策室長及び会計室長 【事務局】法制室

1 業務概要の説明	
【事務局からの説明】	業務概要（新システム導入の背景、事業者の公募から新システムの稼働、運用保守までのスケジュール、新システム導入後の文書管理事務のフロー及び新システムの主な機能）を説明
【委員からの意見】	新システム導入の目的として、主にテレワークへの対応であるとの説明を受けたが、新型コロナウイルス感染症がいずれ収束していくことを考えると、事務のペーパーレス化など事務の合理化、DX化の観点の目的も重視すべきではないか。
【回答】	テレワークへの対応は新システム導入のきっかけであるが、電子決裁の導入、文書管理事務の電子化など事務の合理化について、新システム導入の主な目的としている。
2 プロポーザル実施要領（案）について	
【事務局からの説明】	プロポーザル実施要領（案）（学識経験者の意見聴取結果、参加資格、応募手続、提案方法、審査方法、最優秀提案事業者の決定方法等）を説明
【委員からの意見】	審査項目の見積金額について、高得点を取るためには、0円に近い見積金額とする必要がある採点方法となっているが、業者に対して極端に低い金額での提案を誘引することになるのではないか。
【回答】	今回のプロポーザルにおいては、提案されるシステムの機能や使いやすさに重点をおいた、見積金額の高低によって差がつきにくい採点方法を採用している。機能を極端に削って見積価格を無理に下げた提案を行っても総合得点として高得点を上げることは難しいと考える。
【決定事項】	プロポーザル実施要領（案）を承認
3 評価支援部会の設置について	
【事務局からの説明】	評価支援部会設置の趣旨及び部会員の選定方法を説明
【委員からの意見】	なし
【決定事項】	評価支援部会の設置及び部会員の指名方法を承認

4 その他

【事務局からの説明】

プロポーザル実施スケジュールを説明

【委員からの意見】

なし